

令和7年度揖斐郡科学作品展・社会科課題追究作品展

9月6日・7日に令和7年度の「揖斐郡科学作品展」・「揖斐郡社会科課題追究作品展」を揖斐川町地域交流センター「はなもも」で実施しました。

作品展には夏休みの間に児童・生徒のみなさんが熱心に取り組んだ素晴らしい作品が各校から出品され、多くの人に参観していただきました。講評の中には「授業で学んだことを発展させたり、将来の夢とつなげて研究したりして楽しんで研究に取り組んでいる思いが伝わる作品がありました」というご意見もあり、郡科学・社会科作品展が揖斐郡の児童生徒の成長につながっていることを感じました。

■令和7年度 取組数

取り組み状況	郡での 総取組数	郡作品展 出品数	入賞数			
			金賞	銀賞	入選	県作品展出品
科学作品展	341点	70点	7点	22点	41点	4点
社会科課題追究作品展	177点	57点	6点	11点	40点	6点

金賞・銀賞受賞者については郡教育センターホームページ

<http://www.ikedanet.jp/ibikyoiiku/>に掲載してあります。

■令和7年度 揖斐郡科学&社会科課題追究作品展入場者数

総参観者数 **643人** (過年度：(R6) 607人)
第1日：9月6日 361人 第2日：9月7日 282人



令和7年度揖斐郡読書感想文コンクール

揖斐郡読書感想文コンクール応募・入賞状況

		総取組数	郡への出品数	特賞	入選	佳作
小学校	自由図書の部	366点	37点	4点	10点	23点
	課題図書の部	151点	43点	2点	10点	31点
	合計	517点	80点	6点	20点	54点
中学校	自由図書の部	644点	40点	1点	10点	29点
	課題図書の部	20点	10点	1点	4点	5点
	合計	664点	50点	2点	14点	34点
	郡全体	1181点	130点	8点	34点	88点

各賞を受賞した児童生徒の皆さんには郡教育会から賞状が贈られ、そのうち特選に選ばれた作品は郡の読書感想文集に掲載するとともに、郡教育研修センターのホームページに掲載します。

令和7年度 夏季研修 (教育相談・生成 AI 活用)

郡教育研修センターでは7月23日に教育相談研修を実施し「子ども理解の視点と対応」のテーマで、各務原病院 臨床心理士・公認心理師 井上修一先生の講演をお聞きし、日常の教育相談に生かせる子ども理解や指導方法について考えました。

また、8月1日には岐阜聖徳学園大学 教育学部教授 DX推進センター長 芳賀高洋先生に「生成 AI の課題と教育利用について」のテーマで講演していただき、生成 AI の授業や校務での活用について学び合いました。また芳賀先生の講演の概要、文科省の「初等中等教育段階における生成 AI 利活用に関するガイドライン」、県教委の「学校における生成 AI の利活用について」の内容、揖斐郡内での生成 AI の活用の具体例についてまとめた「揖斐郡生成 AI 活用ブック」を作成し、郡内各小中学校に配付するとともに、郡教育研修センターホームページに掲載しました。

揖斐郡教育研修センターでは、夏季研修の他にも、郡教育研究実践論文、郡教育研究員事業、郡教育会研修総会等の研修事業を実施し、揖斐郡の教職員が指導力や資質を高め、揖斐郡の児童生徒の成長や笑顔、保護者や地域の皆さんの信頼につながるよう取り組んでいます。

令和7年度 揖斐郡学校 保健研修総会

揖斐郡学校保健会は揖斐郡三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）と学校が連携して揖斐郡の学校保健指導の充実を図る組織で、さまざまな学校保健に関わる事業に取り組んでいます。

本年度は7月30日に谷汲サンサンホールで「令和7年度揖斐郡学校保健研修総会」を実施し、約120人の郡の学校保健関係者に参加いただきました。

総会では、表彰（郡学校保健功労者表彰・郡学校環境衛生活動表彰）・講評（歯の健康優良児童表彰事業及び学校環境に関する講評）等を行いました。また「児童生徒の体力・運動能力の維持・向上について考えておきたいこと」のテーマで、中部学院大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 教授 有川一先生のお話をお聞きし、専門的知識が高められるように研修を行いました。

揖斐郡学校保健会の取組については「揖斐郡学校保健会ホームページ」に掲載してありますので、ぜひご覧ください。

(<http://www.ikedanet.jp/hokenkai/>)



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン
説明



催し



募集



資格・研修



その他



秋のこどもまんなか月間 ぎふっこ応援キャンペーンの開催

11月の「秋のこどもまんなか月間」にキャンペーン参加店舗を利用して、ぎふっこカードを提示すると、期間中だけの特別な特典やサービスが受けられます。
詳細は、特設サイトをご覧ください。

- とき／
11月1日(土)～30日(日)
- 問／県子育て支援課
☎058(272) 8077



ぎふSDGsフェスティバル2025を 開催します

より多くの皆さまにSDGsについて考え、取り組んでいただけるよう、下記の期間中、県内各地で自治体や事業者によるSDGs関連イベントを集中開催します。

- とき／11月1日(土)～1月31日(土)
- 問／県SDGs推進課☎058(272) 8251

ぎふSDGsフェスティバル 検索



衛生専門学校・看護専門学校 (多治見・下呂)一般入学試験

- 試験日／令和8年1月15日(木)
- 試験場所／各学校
(岐阜市・多治見市・下呂市)
- 願書／学校で12月5日(金)まで配布
ウェブサイトからも入手。
※一般入学試験の詳細については、各
学校のウェブサイトをご参照ください。
- 11月21日(金)～12月5日(金)消印有効
- 問／衛生専門学校☎058(245) 8502
多治見看護専門学校☎0572(23) 1214
下呂看護専門学校☎0576(25) 5775

スマホやタブレットで
広報紙が読める >>>



広報紙をPC・スマホで
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト
@岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ
@マチイロ



「犯罪被害者週間」のお知らせ

11月25日(火)～12月1日(月)は、「犯罪被害者週間」です。犯罪は、何の前触れもなく、ある日突然襲ってきます。犯罪被害者等は、様々な問題を抱えており支援を必要としています。支援の第一歩は、県民一人一人が犯罪被害者等の気持ちを理解することです。まずは犯罪被害者等の声に耳を傾け、「私たちにできること」「命の大切さ」について考えることから始めませんか？

- 問／県警広報県民課☎058(271) 2424

野外焼却、ちょっと待った！

住みよいまちづくりのため、ご協力をお願いします

家庭から出たごみは、分別して決められた収集日に出してください。また、産業廃棄物であれば、産業廃棄物許可業者に委託して適正な処理が必要です。

ごみの野外焼却は、法律で禁止されています。ただし、農業による枝・下草の焼却は一部例外となっています（マルチ、温室シート等プラスチック製品は禁止）。しかし「家の窓が開けられない」「布団・洗濯物に汚れや臭いが付く」「健康被害を受けた」など、不満の声をいただく機会が増えています。特に、健康被害については、お子さんなど、若年層への影響が深刻な問題となっています。

住みよいまちづくりのためにも、時間帯を考えた、事前に時間を伝えるなど、周辺地域への配慮をお願いします。また、町では焼却灰の回収は行っておりません。少量の草木は50センチ以下の大きさにして生ごみ等収集袋に、それ以外は引取可能場所へ持ち込み、処分してください。

問合せ先 環境生活課 ☎ 35-5372

下草・剪定枝(柿の剪定枝葉・幹)の引取りについて

町の許可業者に、生産農家による野焼き防止に協力いただき、次の内容、料金で引取りを実施しています。搬入先など詳しくは直接問合わせてください。

持込する場所 株式会社マルダイ（許可番号：大環衛処分第1号）五之里148番地1 ☎ 36-0320

◎品目 柿の剪定枝・葉・幹、下草、庭木の剪定枝

◎引取金額 軽トラック1車につき100円（柿以外については1kg / 13円）

◎受入時間 午前8時～午後5時 土曜日は不定休のため、要確認

◎休日 日曜日・祝日・年末年始

※ビニールなどの紐は取り除いてください。

持込する場所 西濃環境整備組合 下座倉1375番地1 ☎ 32-4153

◎品目 下草、庭木の剪定枝（径7cm以下、長さ50cm以下に切る）

◎引取金額 10kgごとに100円

◎受入時間 平日午前8時30分～午後4時30分

◎休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

※事前に役場での申請が必要